



平成27年1月期 第1四半期 決算説明会

株式会社 ACCESS

平成26年5月30日

- **本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです**
- **将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください**

- I. 平成27年1月期第1四半期 決算概況
 - II. 平成27年1月期第1四半期 事業進捗状況
 - 1. 事業の進捗状況
 - 2. セグメント別事業状況
 - III. 全体戦略及び取り組み事例
 - 1. 全体戦略
 - 2. ACCESS™ Beacon Framework (ABF)
 - 3. 企業向けクラウド連携サービス
- Appendix*

I. 平成27年1月期第1四半期 決算概況

決算ハイライト

(平成27年1月期 第1四半期 / 前年同期比)



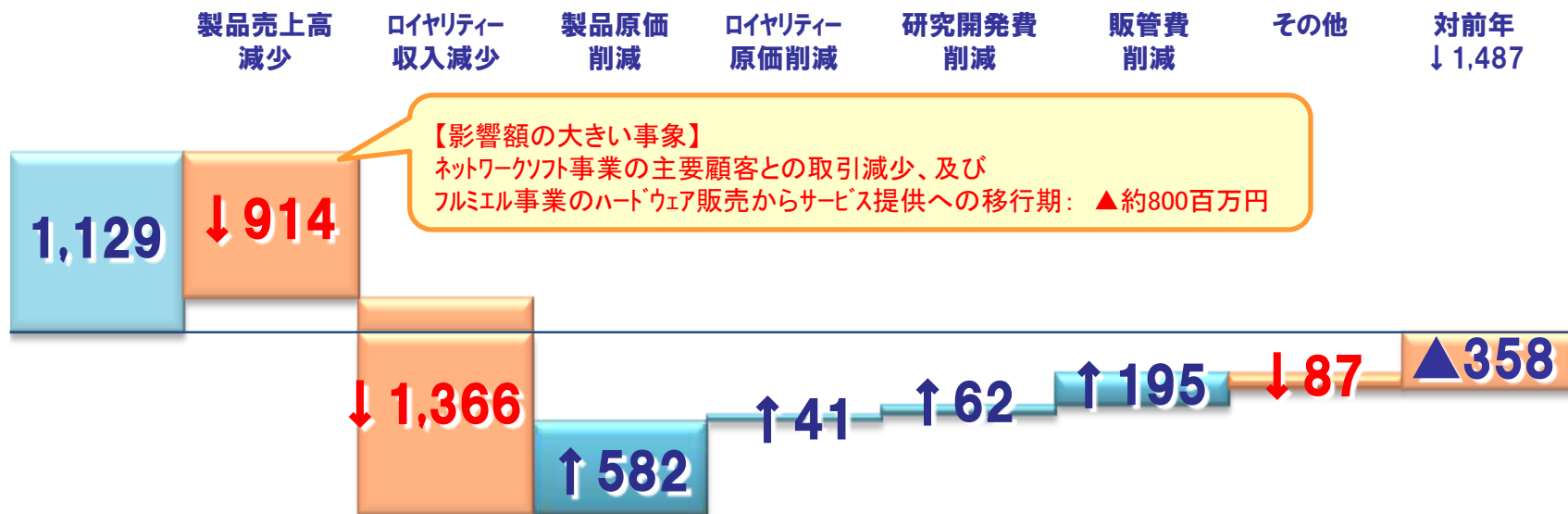
(単位:百万円)

	前年同期	当期	前期比
売上高	3,642	1,361	▲ 2,280
売上総利益	2,400	744	▲ 1,656
営業利益	1,022	▲375	▲ 1,398
経常利益	1,129	▲358	▲ 1,487
特別利益	40	-	▲40
特別損失	38	-	+38
四半期純利益	983	▲400	▲ 1,383

前年同期は特許収入及びロイヤリティー等の一括売上を計上していたため、
今期第1四半期は減収

前年比較

(単位:百万円)



【影響額の大きい事象】

ネットワーク事業の主要顧客との取引減少、及び
 フルミエル事業のハードウェア販売からサービス提供への移行期: ▲約800百万円

【影響額の大きい事象】

特許ライセンス収入の減少: ▲約1,000百万円

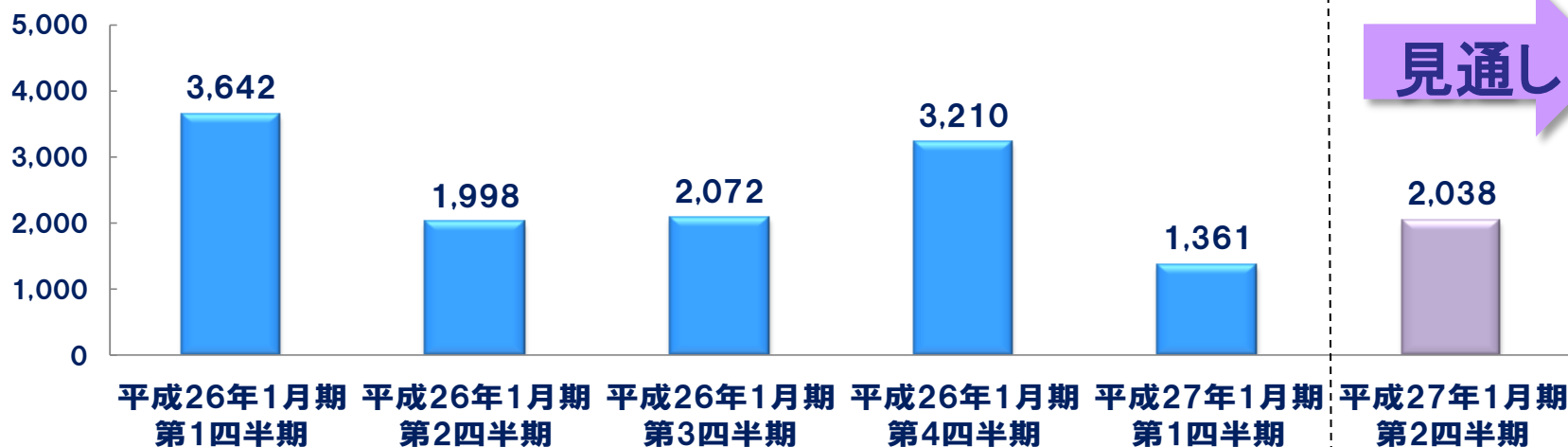
平成26年1月期
 第1四半期 実績

平成27年1月期
 第1四半期 実績

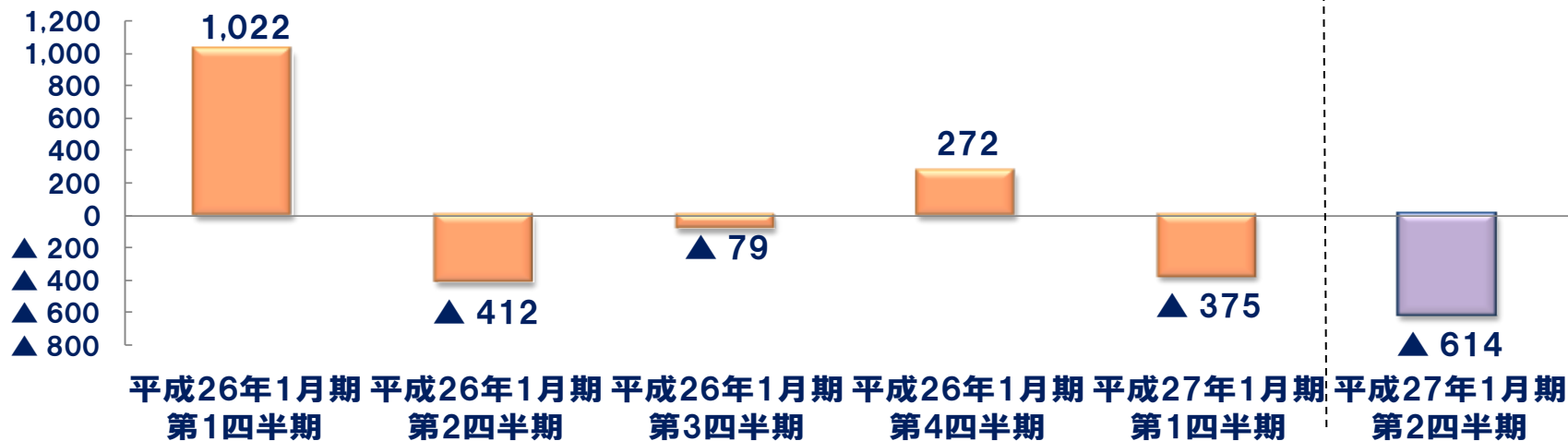
製品売上高(大型案件)ロイヤリティ収入(特許等)が減少

連結売上高推移

(単位:百万円)



連結営業利益推移



II. 平成27年1月期第1四半期 事業進捗状況

II-1. 事業の進捗状況

平成27年1月期

第1四半期

第2四半期

第3四半期

第4四半期

来期以降

業績

予算計画通り
進捗

事業成長へ向けた基盤確立

- 既存事業の収益性維持
- 新規事業の早期確立

継続的な
事業成長

事業

新規ソリューション
順次リリース

既存・新規事業の最適推進

- 既存事業：モバイル向け・情報家電向け案件維持
- 新規事業：「企業向けクラウド連携サービス」
「次世代ネットワーク・ソリューション」
- 事業管理の徹底実行

新規事業
積み上げ

組織

マーケティング部門
研究開発部門
を軸として、
部門連携強化

グループ総合力強化

- 人材育成
- 組織力強化
- 企業風土の醸成

強い
組織

「新規事業」「ビジネスモデル転換」へ取り組み、
事業成長へ向けた事業基盤を構築

II-2. セグメント別事業状況

- ソフトウェア事業（国内） -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	2,335	488	▲1,846
貢献利益 ^{※2}	1,567	252	▲1,315
社員数	125	88	▲37

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

● 既存事業収益性維持

前期Q1は特許収入(1,023百万円)及び複数の大型案件等があった為、前年同期比減収減益であるも、既存事業を効率的に推進し利益率確保

● 新規事業開拓加速

ABF中心とした新規事業開拓加速

事業ハイライト

● 位置情報連携サービスプラットフォーム「ACCESS™ Beacon Framework (ABF)」機能拡張・拡販

- ✓ 自社開発iBeaconライブラリを公開
- ✓ Google Glass™に対応
- ✓ 20世紀フォックス映画配給作品「X-MEN:フューチャー&パスト」での劇場内プロモーションに採用



II-2. セグメント別事業状況

- ソフトウェア事業（海外） -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	507	339	▲168
貢献利益 ^{※2}	69	▲161	▲230
社員数	177	168	▲9

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

● 売上計画通り進捗

アジア向け売上の減少等により、前年同期比で減収減益となったが、期初計画通り進捗

● マルチスクリーン事業拡大

欧州マルチスクリーン・ソリューション関連事業を基軸に今後ライセンス売上の拡大を見込む

事業ハイライト

● マルチスクリーン・ソリューション展開拡大

- ✓ IPTV関連の機器・ソリューションベンダ Amino Communications(英国)のIPTV向けSTBへ「NetFront® Living Connect」の機能提供
- ✓ 北欧のICTベンダAnvia(フィンランド)のハイブリッド型STBに「NetFront® Browser NX 3.0」及び「NetFront® Living Connect」が採用

II-2. セグメント別事業状況

- ネットワークソフト事業 -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	683	393	▲290
貢献利益 ^{※2}	▲77	▲112	▲34
社員数	257	226	▲31

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **前年同期比減収傾向**
主要顧客との取引縮小の為、前期比減収傾向
- **コストコントロール継続**
コスト管理徹底により利益確保を目指す

事業ハイライト

- **ネットワーク機器向け基盤ソフト「ZebOS[®]」の最新版「ZebOS-XP[®] Release 1.1」提供開始**
✓ 帯域スケーリング、ネットワーク拡張性、冗長性等を大幅強化
- **オフィス仮想ネットワークソリューション「OmniSphere」展開拡大**
✓ アライドテレシス(株)と「OmniSphere」対応無線LANアクセスポイントを開発

II-2. セグメント別事業状況

- フロントエンド事業 -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	116	140	24
貢献利益 ^{※2}	▲63	▲29	33
社員数	58	58	-

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

● 教育事業展開

電子出版事業の教育事業展開を加速し、増収増益体質へ

● 新規事業開拓加速

企業向けクラウド連携サービスリリース予定

事業ハイライト

● 電子出版ソリューション 「PUBLUS™」機能拡張・拡販

- ✓ (株)KADOKAWAの新ウェブコミックサービス「ComicWalker」に採用
- ✓ iBeacon™・GPS対応の位置連動型コンテンツ配信機能を拡張



● 教育分野への事業展開

- ✓ 東京書籍(株)と共同し、ICT教育サービスプラットフォームの具体化推進
- ✓ 教育出版(株)の「一人一台の情報端末を用いた学習環境のための電子教材用ビューワ」に採用

III. 全体戦略及び取り組み事例

III-1. 全体戦略

- 当社事業の将来像 -

インフラ・ネットワーク・サービスまでを一貫提供する
真のクラウドサービス事業者を目指す



III-1. 全体戦略

- ビジネスモデル転換 & 直近の取り組み分野 -

既存事業で培った強みを活かし、
ストック型ビジネスモデルの新規事業開発を加速

既存事業
(受託/ライセンスモデル)

ACCESSの
強み

新規事業
(ストック型ビジネスモデル (月額課金モデル))

ブラウザ技術
組み込み技術



開発技術力
(統合力)

加算力
(企画提案力)

出版・教育



コマース+センサー



企業向け業務支援



ネットワーク事業
(IP Infusion)



次世代
ネットワーク技術
(仮想化技術)

dp+ 電子出版
publus

電子
教科書

ABF Beacon
センサー

サインージ
SIGNESS

スポーツ
センサー
Fullniere
FASHN

資料共有

Web会議

社内向けチャット

EC向けチャット

クラウド基盤

ACCESS Cloud Platform

III-2. ACCESS™ Beacon Framework (ABF)

- 次世代O2O(Online to Offline)ソリューション -

ACCESS™



実店舗とオンラインのシームレスな連携を実現し、小売業界を革新

III-2. ACCESS™ Beacon Framework (ABF)

- ソリューションの一括提供 -

ハードウェア+アプリ+管理クラウドを『一括提供』



あらゆる事業者がO2O (Online to Offline) サービスを実現するための包括ソリューションを提供

III-2. ACCESS™ Beacon Framework (ABF)



- 導入事例 -



『X-MEN:フューチャー&パスト』
(C)2014 Twentieth Century Fox



チケットカウンターに近付くと特典情報を自動受信



マガジンラックにタッチし情報取得

20世紀フォックス映画が行うプロモーション・プログラムに採用

- iBeacon™技術の大規模娯楽施設向け商用利用で日本初
- 革新的なプロモーションを実現
⇒ 「TOHOシネマズマガジンApp」利用者へのプロモーション
(動画配信 / 施設誘導 / デジタルクーポン / オンラインキャンペーン 等)

様々な分野への展開加速

スマートフォン利用者へ向けた次世代プロモーションを実現

位置情報に連動した
情報配信

実店舗とオンラインの
連携サービス

革新的な
カスタム・プログラム

...etc.

III-3. 企業向けクラウド連携サービス

- “JINSOKU (迅速)” ブランドリリース予定 -



JINSOKU



DocDrive

資料共有

様々な社内資料を
クラウドで一括管理



Room

ウェブ会議

映像・資料・チャットの
統合コミュニケーション



Linkit

チャット

企業内の迅速な
意思決定を支援

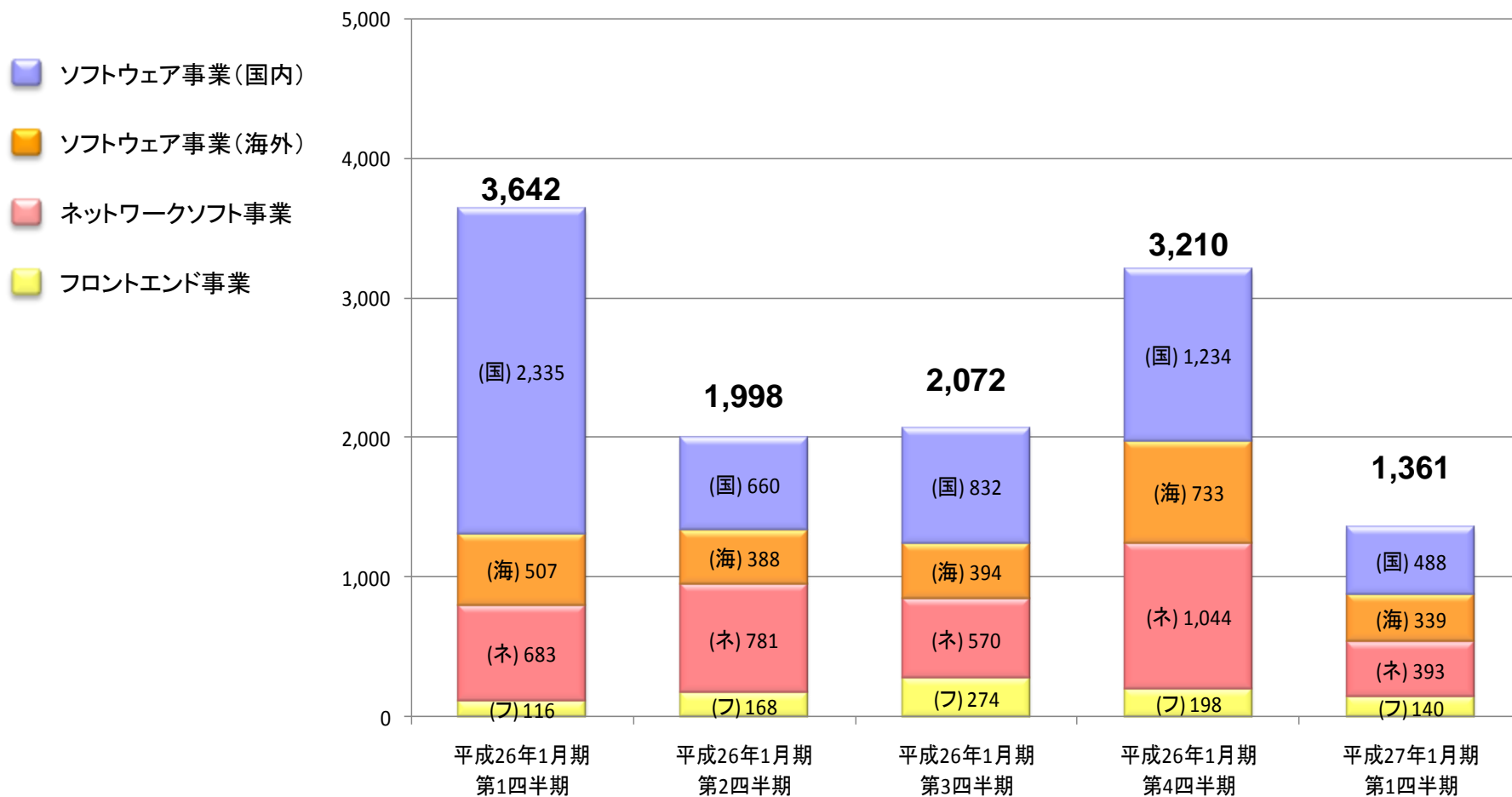
ACCESS独自の“JINSOKU (迅速)” ブランドをリリース予定

Appendix

1. セグメント別売上高の推移（連結）
2. セグメント別営業利益の推移（連結）
3. 受託開発(製品)の受注状況（連結）
4. 貸借対照表（要約）
5. 連結キャッシュ・フローの状況（要約）
6. 人員の推移（連結）
7. 平成27年1月期第1四半期 開示一覧

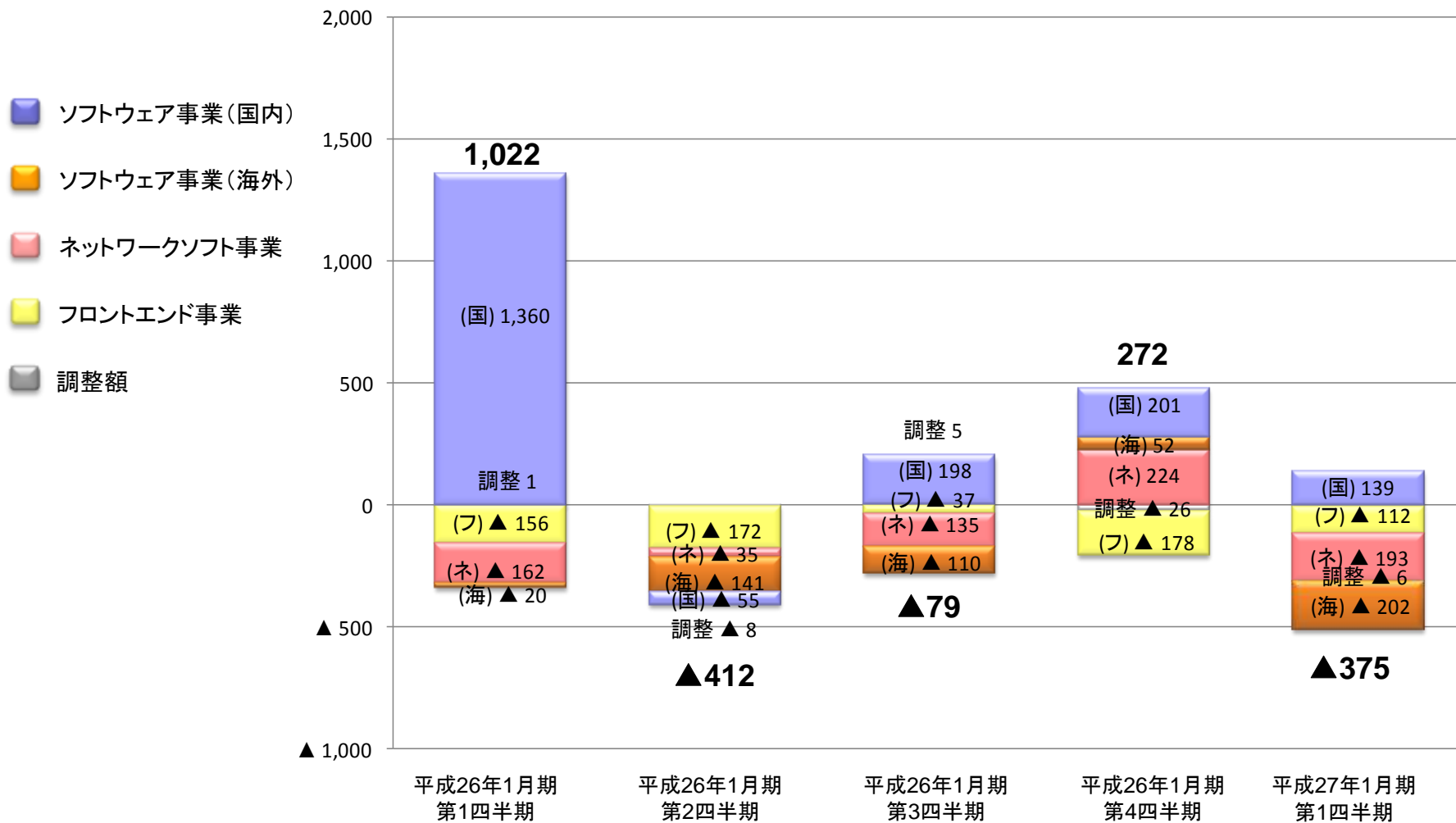
セグメント別売上高の推移（連結）

（単位：百万円）



セグメント別営業利益の推移（連結）

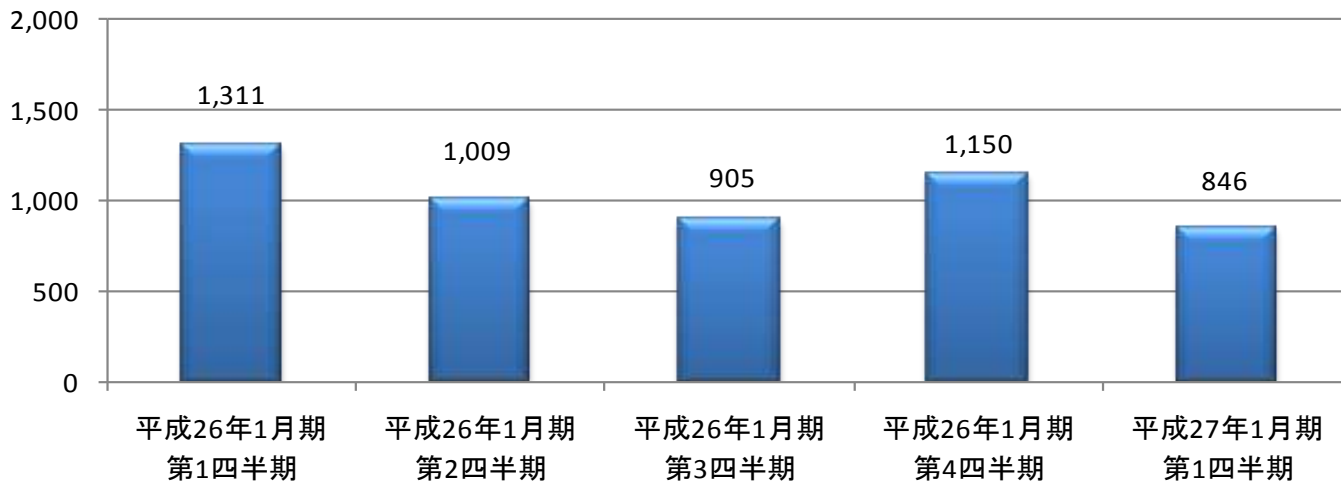
（単位：百万円）



受託開発（製品）の受注状況（連結）

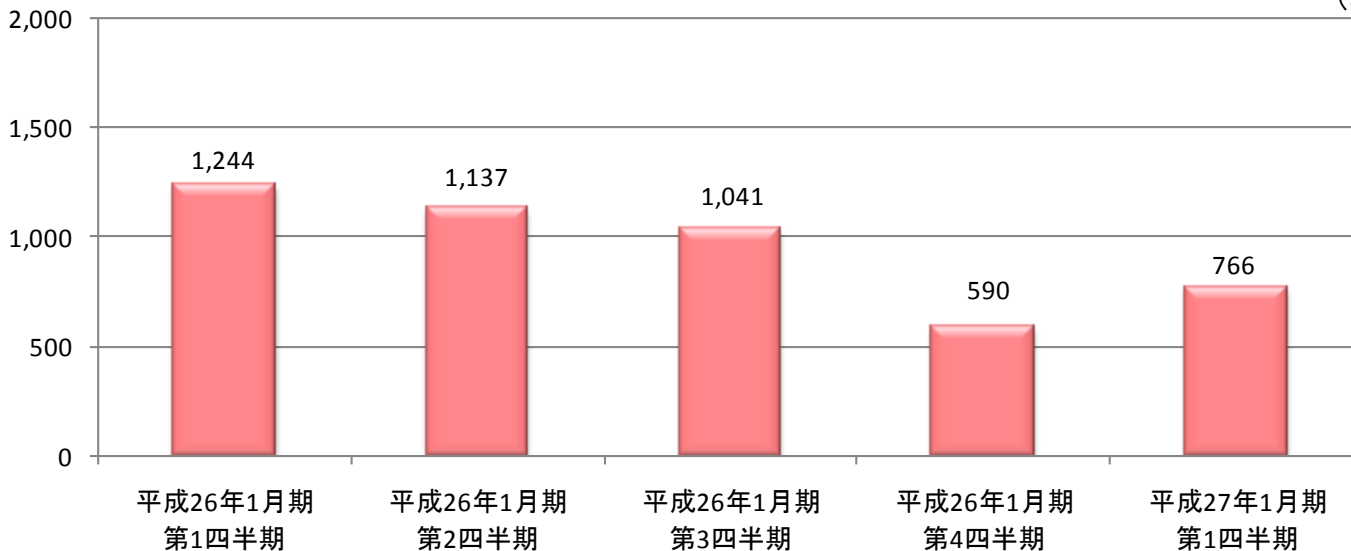
受注高

(単位:百万円)



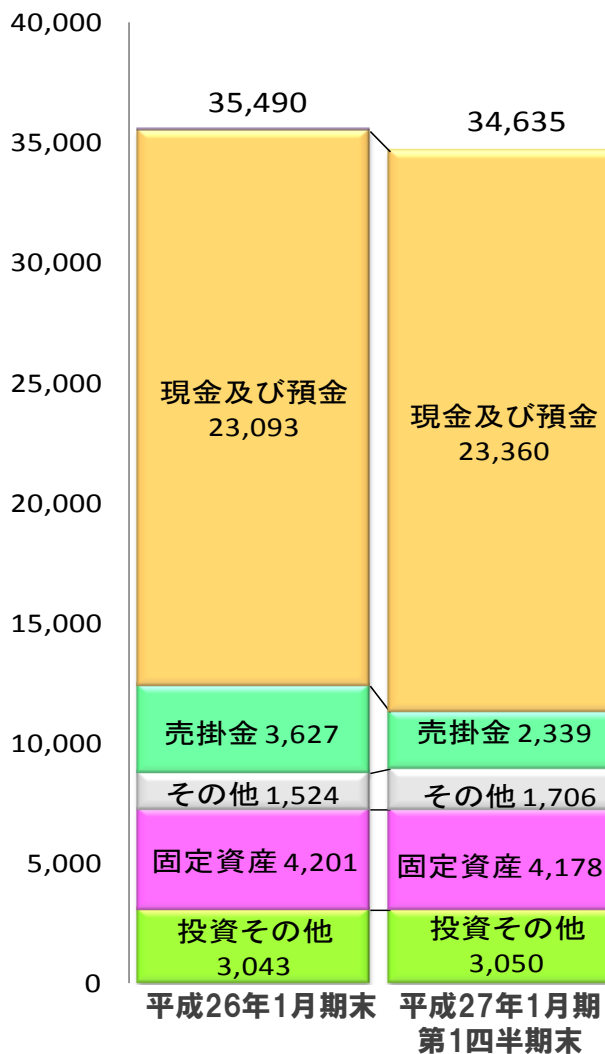
受注残高

(単位:百万円)



貸借対照表（要約）

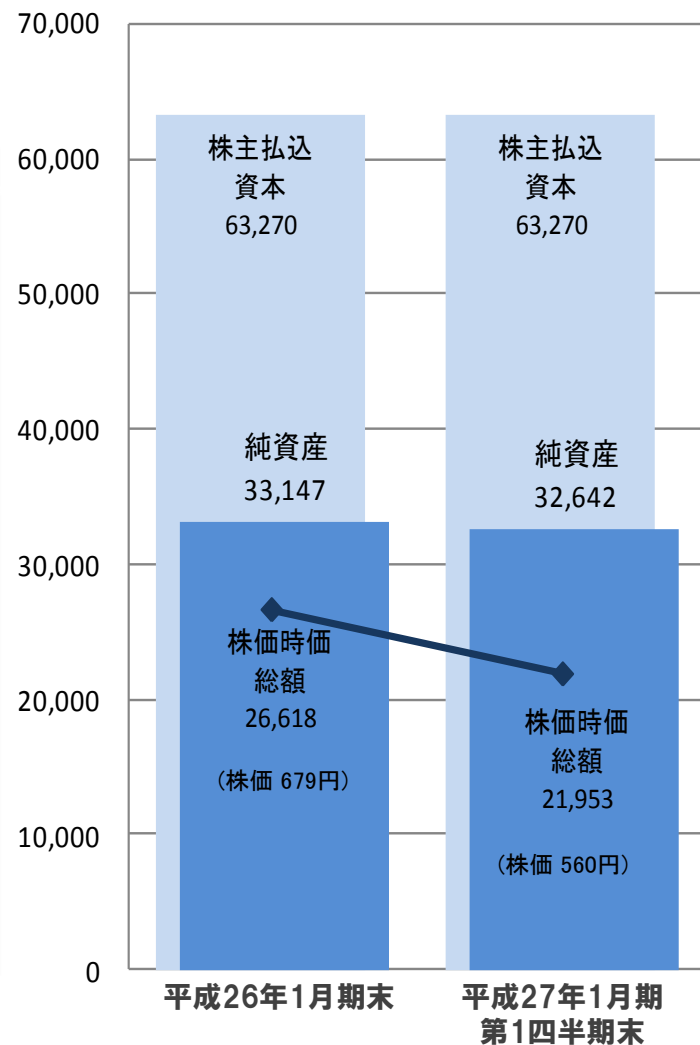
連結BS資産
(単位:百万円)



連結BS負債・純資産
(単位:百万円)



株価時価総額・純資産対比表
(単位:百万円)



連結キャッシュ・フローの状況（要約）

（単位：百万円）

平成27年1月期
第1四半期

平成26年1月期
第1四半期

平成26年1月期
通期

	平成27年1月期 第1四半期	平成26年1月期 第1四半期	平成26年1月期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	363	503	825
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3	▲98	▲267
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲0	▲0	▲0
IV. 現金及び現金同等物増加	349	585	1,129
V. 現金及び現金同等物期首残高	23,306	22,176	22,176
VI. 現金及び現金同等物期末残高	23,655	22,762	23,306

項目	平成27年1月期 第1四半期	平成26年1月期 第1四半期	平成26年1月期 通期
税金等調整前当期純利益	▲358 百万円	1,131 百万円	821 百万円
減価償却費	79 百万円	93 百万円	380 百万円
売上債権の減少	1,403 百万円	▲818 百万円	▲432 百万円

項目	平成27年1月期 第1四半期	平成26年1月期 第1四半期	平成26年1月期 通期
定期預金の預入による支出	▲349 百万円	▲307 百万円	▲1,101 百万円
定期預金の払戻による収入	345 百万円	258 百万円	1,127 百万円
投資有価証券の取得による支出		▲42 百万円	▲130 百万円
関係会社株式の取得による支出			▲70 百万円

人員の推移（連結）

(単位：人)		平成25年1月期	平成26年1月期				平成27年1月期
		第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
ソフトウェア事業（国内）	日本	142	125	123	125	117	88
		142	125	123	125	117	88
ソフトウェア事業（海外）	日本	-	-	-	-	-	-
	アジア（日本以外）	128	128	130	126	126	125
	北米	10	8	3	2	2	3
	ヨーロッパ	40	41	35	37	36	40
		178	177	168	165	164	168
ネットワークソフト事業	日本	8	6	5	4	4	9
	アジア（日本以外）	150	192	191	191	196	190
	北米	52	53	44	35	30	27
	ヨーロッパ	6	6	6	2	-	-
		216	257	246	232	230	226
フロントエンド事業	日本	38	58	58	59	66	58
		38	58	58	59	66	58
研究開発・マーケティング等	日本	-	-	-	-	-	34
		0	0	0	0	0	34
本社管理部門	日本	41	35	34	32	34	40
		41	35	34	32	34	40
合計		615	652	629	613	611	614

※全て各四半期末時点における人員数

※本社の戦略機能強化のため、平成27年1月期 第1四半期に研究開発戦略室、マーケティング戦略室等を設置

平成27年1月期 第1四半期 開示一覧 ①



		適時開示	報道発表
第1四半期	2月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ（2月5日付） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ACCESS、教材向け電子書籍ビューワ「PUBLUS® Reader for Education」を開発 東京書籍の「特別支援を必要とする学習者に配慮した電子教材用ビューワ」として採用 ■ 本格的なスマートフォン向けデコレーションメール「CosmoSia®」が、So-netのメールサービスに採用 ■ ACCESSのBeaconソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が、Google Glass™ に対応
	3月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 剰余金の配当（見送り）に関するお知らせ ■ 平成26年1月期 通期連結業績予想値と実績値との差異、個別決算における前事業年度の実績値との差異、及び特別損失計上に関するお知らせ（3月13日付） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ACCESS、「TV Connect」において、コンテンツ配信とマルチスクリーン向けの最新ソリューションを展示 ■ ACCESS、自社開発のiBeaconライブラリをオープン化し、提供開始 ■ ACCESS、電波送信間隔を柔軟に設定できる機能と電池交換時期の通知機能を強化したBeacon を提供開始 ■ KADOKAWAの新ウェブコミックサービス「ComicWalker」にACCESSの電子出版プラットフォーム「PUBLUS®」が採用 ■ ACCESS、「Fullmiere® パター」のiOS版を提供開始 ■ ACCESS、テンフィートライト社のスマートマンションサービス向けエネルギー管理システム（MEMS）開発を支援

平成27年1月期 第1四半期 開示一覧 ②



		適時開示	報道発表
第1四半期	4月		<ul style="list-style-type: none"> ■ ACCESS、教材向け電子書籍ビューワ「PUBLUS® Reader for Education」が、教育出版の「一人一台の情報端末を用いた学習環境のための電子教材用ビューワ」として採用 ■ ACCESSと東京書籍、「ICTを活用した教育サービス」および「ICT教育サービス向けオンラインプラットフォーム」の開発・事業化に向けて協業 ■ ACCESS、iBeacon™対応の位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」にGPSを用いたプッシュ配信機能を拡張 ■ ストラトスフィアとアライドテレシス、沖縄オープンラボにおけるSDNの実証環境を支援
(ご参考) 第2四半期	5月		<ul style="list-style-type: none"> ■ IP Infusion、機能強化した新世代ネットワークプラットフォーム「ZebOS-XP® Release 1.1」を提供開始 ■ 20世紀フォックス映画配給作品「X-MEN:フューチャー&パスト」でのiBeacon™対応の劇場内プロモーションに、ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が採用 ■ ACCESS、EPUB 3 準拠の電子出版ソリューション「PUBLUS®」にiBeacon™およびGPS対応の位置連動型コンテンツ配信機能を拡張